

関西ものづくり中小企業のビジネス拡大に向けた取り組み

平成 24 年 11 月 21 日
近畿経済産業局
ものづくり産業支援室

近畿経済産業局では、戦略的基盤技術高度化支援事業（※サポイン事業）の研究開発成果（新製品・新技術）の事業化を積極的に支援し、関西の優れたものづくり中小企業のビジネス拡大を促進しています。

※鋳造、鍛造、切削加工、めっき等の2分野のものづくり基盤技術の高度化に向けて、中小企業、研究開発機関等からなる共同研究体によって実施される研究開発から試作までの取組の支援を行う事業（2～3年間）。平成18年度制度創設以来、約150事業が終了し、現在約120事業が継続中（内、25年4月には約70事業が終了予定）。

1. 「関西サポインビジネス推進ネットワーク」の設立

平成24年11月8日、サポイン事業の成果の事業化に積極的に取り組む企業（サポイン企業）、事業管理機関等からなるネットワーク（横断組織）を立ち上げました（11月21日時点で126社・機関が参加）。今後、本ネットワークを中心にサポイン事業成果のビジネス拡大を展開していきます。具体的な取り組みは以下のとおり。

2. サポイン事業成果の販路開拓支援事業

①ものづくり専門展示会への出展 ～「厳選！技あり 関西サポイン企業」～

平成24年10月3日～5日にインテックス大阪で開催された「第15回関西機械要素技術展」にサポイン企業15社が「サポイン企業ブース」に共同で出展しました。期間中、370件以上の商談が行われました。

②サポイン事業成果のポータルサイト ～「サポイン・ショールーム」～

平成24年12月～25年1月の間、30～40のサポイン事業成果を紹介した「サポイン・ショールーム」Webサイトを立ち上げ、日本語・英語による情報発信を積極的に行い、サポイン事業成果のテストマーケティングを行います。

③関西サポイン企業 日台ものづくりビジネス交流ミッション

平成25年2月19～22日、エレクトロニクス分野や自動車部品等金属加工分野で成長が目覚ましい台湾に、サポイン企業10社程度によるミッションを派遣し、現地企業との商談を行い、台湾経由で中国市場等への進出を視野に入れ、アジアでの販路開拓を目指します。

3. 「関西ものづくり新撰」

サポイン事業の成果を含む、関西の中小企業が保有する優れたものづくり技術を公募により募集・選定し、関西のものづくり技術を広くアピールします。また、選定した新製品・新技術の中から、新たなサポイン事業として、さらに技術の高度化が期待される案件を発掘します。